

「兵庫・憲法県政の会」会報

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 2021年5月6日 第1号 (部内資料)

メール info@kenpo-kensei.com

ツイッター「金田峰生」「兵庫・憲法県政の会」

HP「兵庫・憲法県政の会」

TEL 078-335-3802 FAX 078-335-3830

県民と野党の共同で、憲法をいかした新しい兵庫県政を 憲法記念日 金田峰生さん訴え

憲法記念日の5月3日、「憲法県政の会」は神戸三宮で街頭宣伝を行い、金田峰生さんは「県民と野党の共同で、憲法をいかした新しい兵庫県政を」と呼びかけました。

【金田さんの訴え (大要)】

感染症の拡大で、医療は逼迫し、業者のみなさんもぎりぎりの状態です。しかし菅政権は、新たな財政出動は考えていない、病院ベッド削減は消費税をつかってまだ進める、高齢者の医療費窓口負担は2倍化する。とんでもない政権だといわなければなりません。

また、自民、公明、維新などが憲法審査会を無理やり動かし、国民投票法改悪案を通そうとしています。オリンピックと憲法改悪に血道をあげるのではなく、まともなコロナ対策をやるべきです。

兵庫県政はどうでしょうか。国と二人三脚で保健所を減らし、病院ベッドを減らし、福祉施策を後退させ

てきました。社会的PCR検査も非常に消極的です。

県民の命よりも経済・財政を優先する、これでは、兵庫県民の命も健康も守れません。PCR検査を抜本的に拡充し、医療機関、福祉施設への補償も充実させましょう。事業所と労働者への支援を強め、暮らしをしっかりと支えましょう。

憲法をいかし新しい社会をつくることのできるのは、県民のみなさんと、立憲野党のみなさんと、共同で誕生させた知事です。県民のみなさんと立憲野党の共同、野党共闘をぜひ前へ進めて頂きますように心からお願い申し上げます。



【県民のみなさんへのお願い】

- 「金田峰生」・「憲法が輝く兵庫県政の会」ツイッターの拡散をお願いします
- メールマガジンへの登録（「会」HPから登録）をお願いします

【加入団体・地域の会への当面の行動提起】

- 役員会・総会を開き、推薦決議運動と学習・宣伝の計画を
- 「金田峰生」・「憲法が輝く兵庫県政の会」ツイッターなどSNSの大規模活用を
- 各分野・地域要求に基づく「アピールづくり」を
- 地域の会は、金田さんとの地域団体・著名人などへの訪問・懇談等の計画を

【ご案内】

「憲法県政の会」決起集会
6月11日（金）18時30分
会場未定・ウェブとのハイブリッド方式

基本政策の柱（5月1日 政策委員会で進化）

- いのちとくらしを守る
- 子育て・教育の充実を
- 雇用・産業を守る
- ジェンダー平等



「金田峰生ツイッターより」

4月16日 記者会見に早速暖かい励ましや、アドバイス。ありがとうございます。

4月21日 3度目の緊急事態宣言発出へ。医療機関への損失補填、事業者への規模に応じた補償、労働者の雇用確保と賃金補償、医療機関・福祉施設・教育機関でのPCR全員検査と感染防止対策の公費実施を。

4月23日 団体訪問2日目。医療機関や介護事業所で働く方々の苦勞と悩み、教職員の苦悩、政治が持ち込んだ国民分断への憂慮など、誠実に仕事をし、まじめに社会を良くしたいと願う方々の声。「政治に優しさを取り戻そう」。

4月25日 JR西日本福知山線脱線事故の犠牲になった御霊に哀悼を捧げ、ご遺族にお悔やみを申し上げます。

4月26日 業者の方の思いを直接お聞きする。「宣言」はお願いばかりで、1年間耐え忍んできたけれど、もう耐えきれない。収束のめども補償の話もないのではがんばれないと。同感です。

4月26日 「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」web総会。急な様式変更にもかかわらず、ZOOM参加者とあわせて75人が参加。「あったか神戸の会」から連帯の挨拶もあり、勇気と確信。

4月27日 夕方、元町駅でのスタンディングに参加。人間らしい働き方を求めての宣伝。

4月28日 今やるべきことは改憲議論ではなくコロナ対策。国会が国民から乖離している。コロナを口実にした改憲策動は、「火事場泥棒」だ。